



第12回 菊川かわまちづくり協議会を開催しました！！

菊川市では菊川の水辺空間を活かしたまちづくりを進めています。カフェ等の営利行為も含めた菊川の水辺を活用するため、平成29年度から社会実験を募集・実施しています。菊川の利活用を更に促進していくため、第12回菊川かわまちづくり協議会を開催しました。

【日時】令和7年1月30日(木)10:00～11:00

【場所】菊川市役所 東館1階
町部地区センター多目的ホール

【内容】

- (1)報告第1号 菊川かわまちづくりについて
 - ・社会実験の実施状況及び実施予定について
 - ・菊川かわまちづくりロードマップについて
 - ・エリアマネジメント組織※の活動状況について
- (2)第1号議案 社会実験応募期間の延長について
- (3)第2号議案 社会実験応募要項の修正について

【参加者】

組織	所属・役職
地域	菊川市連合自治会 会長
	菊川市連合自治会 副会長
民間事業者	菊川市観光協会 会長
	菊川市商工会 会長
	菊川市スポーツ協会 会長
静岡県	袋井土木事務所 次長
菊川市	副市長
国土交通省	浜松河川国道事務所 副所長(河川)

※ エリアマネジメント組織とは、本協議会や各団体をつなぎ、地域の活動ニーズを拾い上げ、菊川での活動を促進する組織。令和4年度より始動しました。

【報告事項】

- ・今年度実施した社会実験や今後実施が予定されている社会実験について報告した。
 - ・菊川かわまちづくりとして、「エリアマネジメント組織」「かわまちづくりの拠点」「社会実験」を軸としたロードマップを更新したことを報告した。
- ⇒下内田地区河川防災ステーションに加えて本所地区をかわまちづくりの拠点としたい意向がエリアマネジメント組織から挙がっており、柔軟に活用を検討する。

【協議事項】

- ・社会実験の応募期間を令和9年3月31日まで延長することが承認された。
- ・社会実験の応募要項について、利便性の観点から2項目の修正を行い、承認された。

⇒①社会実験の申込方法としてWEBフォームを追加

②社会実験のアンケート(実施者・参加者)をWEBアンケートに変更

【いただいたご意見】

- ・単発的なイベント実施ではなく、複数の事業者で継続的な水辺空間の活用を実施することが最終目標
- ・継続した水辺空間の活用を実施していくために、地域の方々の参画方法や仕組みづくりを協議会内にて議論できるとよい。

【協議会の様子】



【協議会事務局】浜松河川国道事務所・菊川市建設経済部